

令和6年8月20日

瀬戸市議会議長

小澤 勝 様

(陳情者)

瀬戸市

資源置き場の拡充(930箇所から1,500箇所以上)及びプラスチック製容器包装の収集を週に1回にすることを求める陳情書

### 1. 陳情の趣旨

リサイクルセンターの利用者は、全体の収集量の10%に相当しており、単純計算で見ますと資源置き場の93箇所分になっています。

当初、同センターのプラスチック製容器包装の収集置き場が大型の網袋が一つでしたが、その後に4袋に増やしています。

一昨年の10月から以後、土曜・日曜、そして祝日などに平日より相当の人が資源物を出しにみえて、駐車場が非常に混むことも見うけられます。

しかし、利用されている人の動機などアンケートを取ったデータが公表されていませんので真意がわかりませんが、自分たちの生活行動の中で出しやすい時間帯に協力されていると思います。私も、月に菱野団地方面に用足しに数日行きますので、利用をしていますのでその後景を見ることがあります。

この件について、令和4年度3月定例会市議会に関連した陳情をしましたが不採択になりました。今、思えば、A4版3頁になる長文の記述でしたが、周辺市町村の調査した資料を駆使して、訴えさせていただきましたが委員の皆様には届かなかったことを残念だと思っています。

次に、プラスチック製容器包装の収集がされた以後、可燃物で出される45ℓの袋から30ℓに代えられる家庭が見うけられました。

今では、30ℓ袋が半数以上に可燃置き場になりました、その減った部分の多くは、プラスチック製容器包装で資源置き場が大変な状態になってきています。

資源置き場が都市計画課の行政指導で、整備されている集合住宅や団地開発で問題になっていないと思います。

しかし、整備が遅れているところでは、道路の脇や狭い空き地など山積みになり、道路の路側帯等に出ていて、児童の通学路、歩行者が避けて通るところもあります。

なお、近日中に詳細な資料を届けますので、よろしくお願いします。

### 2. (陳情項目)

(1) 資源置き場の拡充(930箇所から1,500箇所以上)をすること。

(2) プラスチック製容器包装の収集を週に1回にすること。

